

共に生き支え合う南区 地域づくりフォーラム

第15回南区社会福祉大会

孤立・孤独が社会の中で問題となる中、地域では少子高齢化が進み、地域福祉活動の担い手不足も課題となっています。団塊世代の皆様が75歳以上となる2025年まであと2年。

「地域共生社会」「支え合いのしくみのある地域」の実現に向け、地域では活動の輪が広がっています。孤立せず、誰もが居場所があり参加する活動があり、安心して暮らせるまちづくりを、ぜひ一緒に考えませんか。

日時 令和5年12月10日(日)

午前10時～12時30分(受付時間 午前9時30分～)

会場 白根学習館ラスペックホール(新潟市南区田中383)

定員 200名※先着順 (参加費無料)

第1部

南区社会福祉協議会 表彰式

基調講演:「一人の不幸も見逃さない!

～藤里方式でつくる町民みんなが活躍できるまちづくり～」

講師:秋田県藤里町社会福祉協議会会長 菊池まゆみ氏

(講師プロフィール)

秋田県藤里町出身。平成2年藤里町社会福祉協議会入局、平成14年より事務局長、令和3年より会長を務める。平成18年からひきこもりや長期不就労などの人たちの調査・支援を続け、就労支援などを行いながら働く場をつくってきた。さらに「生涯現役」を合い言葉に、高齢者などもそれぞれの能力を生かして、地元へ貢献しながら暮らしていける地域づくりの活動を続けている。NHK「おはよう日本」「クローズアップ現代」等で藤里町社協の取組みが紹介されている。平成24年度全国社会福祉協議会会長表彰受賞、平成25年度日本地域福祉学会地域福祉優秀実践賞受賞。主な著書に、「藤里方式」が止まらない(萌書房)・地域福祉の弱みと強み(全社協)などがある。



第2部

パネルディスカッション:「みんながいきいき活躍できる地域づくりを考える」

コーディネーター:新潟医療福祉大学社会福祉学部准教授 渡邊 豊氏

パネラー:

庄瀬地区コミュニティ協議会 西山 ゆき氏

・生活支援のしくみ「なじらね庄瀬」の取組みについて報告します

コミュニティ茨曾根 上杉小貴子氏

・地域で子どもたちが活躍し輝ける場づくり事業について報告します

南区社会福祉協議会 . . . コミュニティワーカー 佐藤元美 ・ボランティアコーディネーター 漆原扶美子

・ひきこもり経験者の方々が活躍できる場づくりについて報告します

【第1部】10時～11時25分

- ・南区社会福祉協議会 表彰式 (10時～10時20分)
南区の社会福祉功労者表彰式：福祉篤行表彰、永年勤続表彰、感謝状の贈呈
- ・基調講演 (10時25分～11時25分)
「一人の不幸も見逃さない！
～藤里方式でつくる町民みんなが活躍できるまちづくり～」
講師 秋田県藤里町社会福祉協議会 会長 菊池 まゆみ氏

【第2部】11時30分～12時30分

- ・パネルディスカッション：「みんながいきいき活躍できる地域づくりを考える」
コーディネーター：新潟医療福祉大学社会福祉学部准教授 渡邊 豊氏
(コーディネータープロフィール)
新発田市(旧豊浦町)出身。日本社会事業大学専門職大学院修了。新潟県社会福祉協議会職員を経て、2017年4月から現職。専門は地域福祉、福祉文化、災害福祉、権利擁護等。新潟県内各地の地域福祉活動を行っている場所・人・団体などを訪ね、交流をしながら「共に生きる地域社会創り」について研究している。

パネラー：

- 庄瀬地区コミュニティ協議会 西山 ゆき氏
生活支援サービス「なじらね庄瀬」の取組みについて報告します
- コミュニティ茨曾根 上杉 小貴子氏
地域での子どもたちが活躍し輝ける場づくり事業について報告します
- 南区社会福祉協議会 佐藤 元美・漆原 扶美子
ひきこもり経験者の方々が活躍できる場づくりについて報告します

※記載時刻は進行状況により変更になる場合があります。

【問合せ申込み】**〳切 令和5年12月1日(金)**

電話もしくはFAX…TEL 025-373-3223 / FAX 025-373-6125

氏名	ご所属	電話番号	フォームを何で知りましたか (○をつけてください)
			1 区だより 2 南区社協だより 3 チラシ 4 ポスター 5 誘われた 6 その他
			1 区だより 2 南区社協だより 3 チラシ 4 ポスター 5 誘われた 6 その他

2次元コードもしくはE-mailからもお申込み可能です
✉ minamikusyakyō.niigata@gmail.com

【会場参加の方へお願い】

- ・体調がすぐれない方はご参加をお控えいただきますようお願いいたします。
- ・受付時にお申込みいただきましたお名前を確認させていただきます。
- ・入場の際に手指消毒をお願いいたします。

